

ふじあざみ

FUJI SABO news

No.

103

平成29年9月14日

【特集】

富士山を見守り地域を守る

国土交通省中部地方整備局
富士砂防事務所

被災した地域の早期インフラ復旧を後押し！

『TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）平成29年7月九州北部豪雨』活動報告



【被災状況の調査】

中央のコンクリートが堤防。堤防の裏側（写真右側）が流されてしまい、むき出しになっています。この様子から災害の大きさが読み取れます。

平成29年7月九州北部豪雨による甚大な被害に対し、富士砂防事務所は、7月12日～18日にかけて、職員3名をTEC-FORCEとして派遣しました。

TEC-FORCEは、大規模な災害があったときに、地方公共団体（自治体）等に代わり、道路、河川等インフラの被災状況を把握、支援等するための組織です。

富士砂防班は、被害の大きかった日田市で被害状況を調査しました。調査では、大規模な土砂災害以外にも、地域に身近な河川の被害も多数発生していたことを確認しました。

自治体へ被災状況の調査報告を素早く行うことで、早期復旧の後押しとなるよう活動してきました。

1. ライブカメラで富士山を監視

富士砂防事務所では、富士山の渓流や周辺にライブカメラ（監視カメラ）を設置しており、富士砂防事務所にて365日監視しています。これら映像を監視することは、富士山からの土石流や火山活動による土砂災害の発生をいち早くキャッチでき、下流への被害を軽減するという重要な目的があります。

富士砂防事務所は、富士山全体を監視するために、山梨県が設置しているライブカメラ映像なども取得しており、富士砂防事務所所有の映像も、気象庁、静岡県、山梨県、富士宮市、富士市、御殿場市、マスコミなどに提供しています。また、一部映像は富士砂防事務所ホームページでも公開しており、地域防災向上の役割を果たしています。

ライブカメラの位置

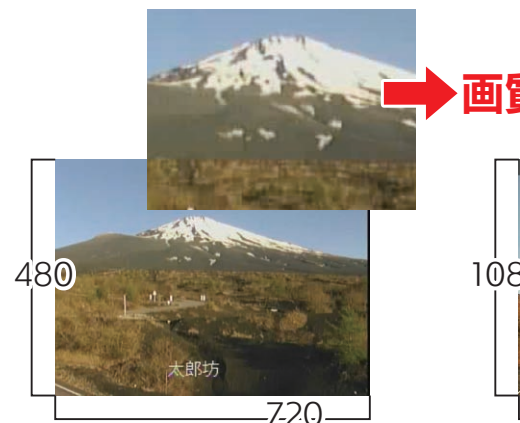


2. 進化するライブカメラ

アナログ(SD)画像からデジタル(HD)画像へ

富士砂防事務所のライブカメラの老朽化の解消や設備の更新や監視設備の高度化のため、アナログからデジタル画像へ改良を行っています。より鮮明な画質で監視ができるようになってく、夜間の監視性能も向上しました。

SD アスペクト比 4 : 3
画素数 345,600 ピクセル
画像圧縮符号化方式 : MPEG-2

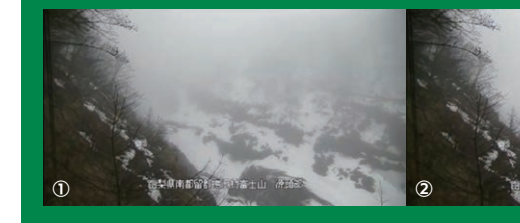


3. 富士山周辺で起きて

皆様は、富士山で発生している土石流や火山活動の監視のために設置されており、過去に観測した映像を再生しています。

下の映像は、富士山大沢崩れで発生した土石流の映像です。は少ないですが、実は、毎年発生している土石流の映像であり、いざという時に行動できるよう、想いを伝えています。

スラッシュ雪崩画像 2017年4月8日



4. 美しい富士山

富士山全体を監視しているライブカメラの映像は、主に火山監視のために設置しており、誰にでも見ただけのように、こちらホームページ上に載せています。

これらは、ときに「ダイヤモンド富士」「パール富士」「赤富士」などを写している映像があります。

見守り地域を守る

カメラ

HD)画像へ改良

デジタル化による設置
アナログ画像
これにより、
ただでな



夜の富士山 (天子ヶ岳カメラより) ▲

アスペクト比 16:9
画素数2,073,600ピクセル
画像圧縮符号化方式: H.264

画質が約6倍



1920

赤外線カメラの設置

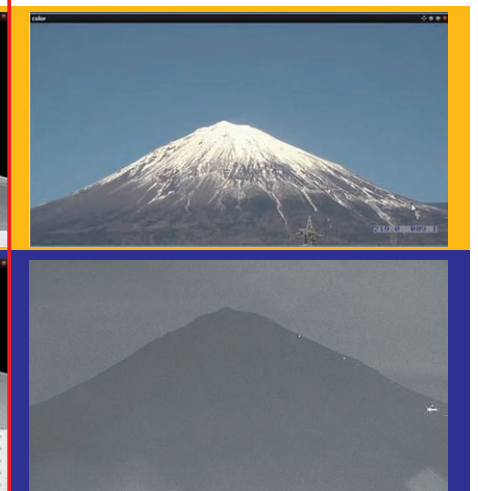
富士砂防事務所では、富士山噴火前にマグマによる火山活動を捉え、火山噴火に起因する土砂災害の発生をいち早く把握することを目的に、今年度、赤外線カメラを設置します。これにより、噴火前の地中から上昇してくるマグマ熱を観測でき、火山噴火への早期の対応が可能になると思います。

また、周囲の明るさに左右されず、夜間の監視が可能となります。

赤外線カメラ映像



ハイビジョンカメラ映像



撮影箇所：富士砂防事務所屋上(試験映像)

いる現象を見てみよう!

雪崩を見たことがありますか?富士山の渓流にあるライブカメラは、雪崩や土石流を観測した映像は、防災意識の啓発を目的に富士砂防事務所ホームページに公開しています。

雪崩であり、このような雪崩は施設などによって捕捉されてしまうため、皆様の目に入ること現象です。近年は、局地的な豪雨が頻発するなど、災害リスクも高まっていることが指摘され想定される事態を把握し、避難場所や避難タイミングなどの参考にしてもらえればと思います。



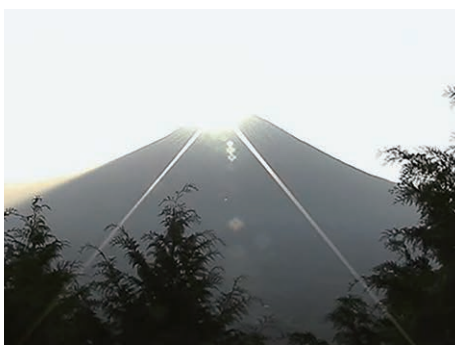
日6時頃 源頭部カメラ



通常時画像



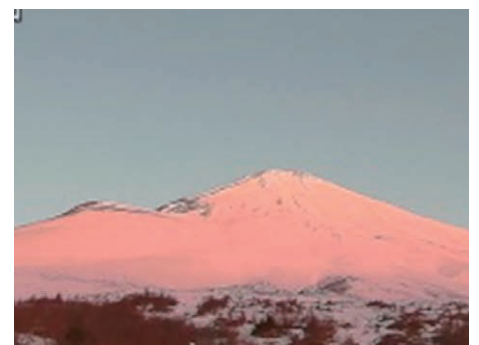
カメラは、
主でも常
ムペー
、
ること



ダイヤモンド富士 (天子ヶ岳カメラより)



パール富士 (天子ヶ岳カメラより)



赤富士 (太郎坊カメラより)

土砂災害から命を守るために

■SNS公式アカウント「静岡県 防災」

静岡県では、地震・津波、大雨、土砂災害などの防災情報をリアルタイムに投稿しています。

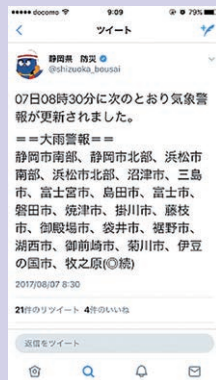


Twitter



Facebook

「フォロー」や
「いいね！」を
お願いします！



〈Twitter〉

■静岡県防災ポータル

防災ポータルサイトでは、避難勧告等の状況や台風、地震、津波情報等が閲覧できます。

静岡県の土砂災害情報
などをご覧ください



https://shizuoka.secure.force.com/portal/sns_vf_Portal

イベント予定

「集まれ！ SABOキッズ!! ～楽しさいっぱいの社会科見学～」を開催します！

富士山では、私たちの生活を土砂災害から守るために“砂防”の工事をしています。「富士山の砂防」や「工事」の事がわかって、体験コーナーが会場内には盛りだくさん！普段は入れない工事現場の会場で、おもいっきり、楽しんじゃいましょう!!

開催日時：10月14日(土) 10:00～15:00 事前申込み不要・入退場自由



溶岩の流れを
シミュレーション!



動かしてみよう!



乗ってみよう!



富士山キャンドル
を作ろう! 数量限定

その他にも、距離当てゲームやクイズなど、楽しいコーナーがいっぱい!

- 小学生以下のお子様に参加される場合は、保護者の方の同伴をお願い致します。
- 昼食時をまたいで来場される場合は、昼食の持参をお願い致します。会場内での飲食の販売はありません。
- 雨天中止。荒天時における開催有無については、富士砂防事務所(0544-27-5221)までお問い合わせ下さい。(中止の場合は、富士砂防事務所HP内のお知らせコーナーで情報提供します)

入場無料!!
ご来場
お待ちしております

来場方法

「富士旭出学園」様の入り口向かい側に、駐車場を用意しています。

会場までの移動は、シャトルバスをご利用願います。(バスの運行は9:45～15:30頃を予定しています)



イベント報告

■7/24「優良工事等表彰式」を開催

富士山南西麓を土砂災害から守るための砂防設備の整備、日本の大動脈である重要交通網を守るための由比地すべり対策において、地域の安全を守る優れた仕事をした企業9社、技術者6名を表彰させていただきました。



受賞者(敬称略)

木内建設(株)、井出徳建設(株)、佐野藤建設(株)、
(一財)砂防・地すべり技術センター、富士設計(株)、
(株)丸芳、日特建設(株)静岡営業所、渡辺フルドー
ザ工事(株)、(有)優米土木、松下圭佑(木内建設(株))、
吉田真也((一財)砂防・地すべり技術センター)、
上原史和(富士設計(株))、守屋知徳(日特建設
(株)静岡営業所)、深沢正美(丸丸芳)、高橋
秀喜(渡辺フルドーザ工事(株))

◀優良工事等表彰(全体写真)

■8/10高校生が富士山の砂防工事を学習

静岡県教育委員会が高校生を対象に、富士山の地形観察を行う“フィールドワーク”を実施しました。

富士砂防事務所は、土砂災害から地域を守るための砂防工事について説明を行いました。

施工中の敷骨沢遊砂地を
バックにUAVを使って
記念撮影



●ご意見・ご感想・ご質問など、お気軽にお寄せください。

編集作成 国土交通省中部地方整備局 富士砂防事務所 協力：静岡県 危機情報課/砂防課

〒418-0004 静岡県富士宮市三園平1100 TEL 0544-27-5221 担当/調査課

URL <http://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/> E-mail cbr-fujisabo@mlit.go.jp

■富士宮砂防出張所 〒418-0103 静岡県富士宮市上井出1321-9 TEL 0544-54-0236

■由比出張所 〒421-3211 静岡県静岡市清水区蒲原新田2丁目16-8 TEL 054-389-1202

★現場見学などについては、富士砂防事務所HPの「現場見学・出前講座」の欄をご覧ください。

★ふじあざみ(バックナンバーを含む)は富士砂防事務所HPからもご覧いただけます。

「ふじあざみ」は土砂災害による死者0を目指し、土砂災害への理解を深め、地域防災力を高めることを目的として発行しています。

また、掲載内容等は、現時点のものであり、今後、内容に変更が生じる場合があります。